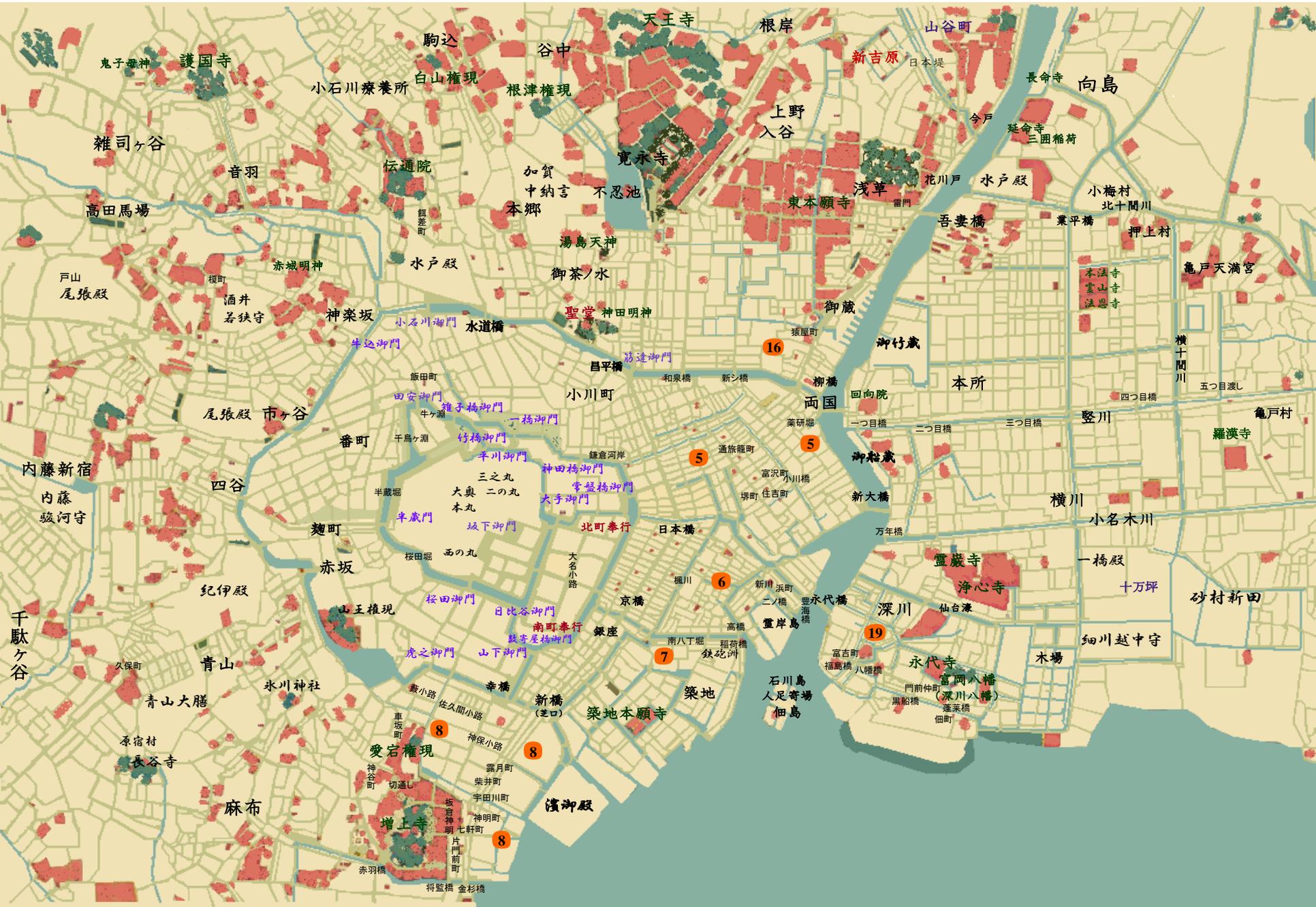


英泰伯佐 謀遠 絆血の14命密



かなすぎそうざぶろう
金杉惣三郎（浪人 元相良藩江戸留守居役） — しの（妻）、結衣（娘）

あやめ（亡き妻）、清之助（息子）、みわ（娘）

せいどう
長屋：勢三（豆腐屋）、うおつね
魚常 常吉（魚屋）、やおきゅう
八百久 久五郎（八百屋）

こうじんやきはち
荒神屋喜八（火事始末御用）、まつぞう
松造（小頭） — お由（元ととやの女中）

とめ（人足） — ごんろく
権六（亡き亭主）、よしきぶろう
芳三郎（三男）

なかじ
人足：仲次、わしち
和七、とみきち
富吉、しんた
新太、ちよまつ
千代松、きゅうはちろう
久八郎

かんあみぜんべえ
冠阿弥膳兵衛（芝神明の札差） — さき（女房）、じいちろう
治一郎（息子）

ちゅうぞう
忠藏（番頭）

とうごろう
め組 登五郎（芝鳶若頭） — おきょう
杏（女房 冠阿弥の娘）、半次郎（息子）

たつきち
辰吉（源助町鳶の総頭取） — つや（女房）

さんじ
三次（鳶）、しょうへい
鍾馗の昇平（鳶）、まとい
新太郎（纏持ち）、弘吉

いわみてつたろうなりむね
石見鍔太郎成宗（一刀流道場主） — お麻（内儀）

いたみ
伊丹五郎兵衛（師範格）、谷村信平（門弟）

ひきむら
久村新左衛門（元流浪の剣士棟方 津軽卜伝流） — おりく（妻）

ごいちろう
久村護一郎（茂木藩元締格） — お栄、おりく（娘 新左衛門の妻）

よねつかんべえ
米津寛兵衛（常陸鹿島 石見の亡き師）、こうきち
甲吉（下男）、あまぞう
雨藏（老爺）

かねしち
伊吹屋金七（京橋の薬種問屋） — お玉（内儀）

はづき
葉月（娘）、佐一郎（息子）

はざえもん
市村羽左衛門（市村座座元 ←直次郎）

かんざぶろう
市川勘三郎（中村座座元）

しげるさぶろう
繁三郎（帳元）、成田屋市川団十郎、市川小十郎

たつみやごんぼち
巽屋権八（深川門前仲町の料理茶屋） — おくま（女房）、糸（娘）

とらじ
銭屋金兵衛（金貸し）、寅次

ひくち
大黒屋孫三郎（火口御問屋）、下野屋万五郎（履物問屋）

はたご
参州屋千右衛門（旅籠）、百藏（番頭）

しんせんろうせいざえもん
春扇楼成左衛門（女郎屋）、さたろう
左太郎（息子）、すずむらきょうしろう
珠洲村凶四朗（用心棒）

じんえもん
伊勢屋神右衛門（廻船問屋）

さつきりゅうたろう
紫市之丞 → 五月柳太郎一座（芝居一座） — もじわか
文字若（女師匠）

大和屋吉兵衛（明日香の木地屋）

高太朗（息子 奈良の漆器屋） — お信

桜（長女）、梅（次女）

安濃屋彦兵衛（廻船問屋）、勢蔵（番頭）、金蔵（主船頭）

柳生但馬守宗蔵（創始者）

新次郎蔵勝（長男）、利蔵（蔵勝の三男）

五代 柳生備前守俊方（将軍家剣術指南）

小山田春右衛門重忠（柳生家陣屋家老）、小山田五郎丸

天野丹次（用人）、富蔵（小者）

百武善五郎、笠間伝七郎、黒鍬平兵衛

莊田常彦、陣内右京大夫

齋木高玖（豊後相良藩主） — 麻紀（正室 紀州新宮藩息女）

徳川吉宗（八代将軍 紀州藩主光貞の四男 生母は由利・浄円院）

有馬兵庫守氏倫（御用取次）、加納近江守久通（御用取次）

水野和泉守忠之（老中）、佐古神次郎右衛門（家老職）

佐々木治一郎（御側衆 長男）、次郎丸（次男）、三郎助（三男）

大岡越前守忠助（南町奉行）、織田朝七（内与力）

時蔵（密偵）、多津（密偵）

西村桐十郎（北町同心→南町同心） — 野衣（妻）、晃太朗（息子）

花火の房之助（岡っ引） — 静香（女房 踊り手習い師匠）

信太郎（手先）、三兒（手先）、猪之吉（手先）

熊吉（手先） — うめ（孫娘→女中）

徳川継友（尾張藩主）、宗春（弟）

柳生七郎兵衛蔵包・連也斎（亡き三代目）

柳生六郎兵衛蔵傳、柳生小連也斎光蔵

柳生兵助蔵春（六兵衛の代役）、柳生曾平入道（長老）、内藤深右衛門（師範）

山村仁之兵衛、猪狩美作、高麗村彪助、毛利親之丞、三宅殿兵衛、嶋牧十蔵

八戸鶴太郎忠篤（新神陰一円流）